

サービス評価
【小規模多機能ホームてとて】
2023年度

◆自己評価：2023年 8月25日

◆外部評価：2024年 2月28日

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和5年8月25日(12:00~12:30)

1. 初期支援(はじめのかかわり)

メンバー 上野、佐川、栗国、中野、田中、中上、山本、客、池内、久米、岡野

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	1人	6人	4人	人	11人

前回の改善計画
初期に関わる職員は、生活の状況や希望、どのように過ごしていきたいか意識して聞き取り、CM・管理者と情報共有し、引き続きタブレットに記載していく
前回の改善計画に対する取組み結果
初期支援においてタブレットを活用して細かな記録ができ、職員間で情報共有ができた ご利用者の希望については、聞き取りが十分ではないので課題としてとらえて引き続き取り組みとする

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	本人の情報やニーズについて、利用開始前にミーティング等を通じて共有していますか?	1人	7人	3人	0人	11人
②	サービス利用時に、本人や家族・介護者が、まず必要としている支援ができていますか?	1人	10人	0人	0人	11人
③	本人がまだ慣れていない時期に、訪問や通いでの声掛けや気遣いができていますか?	0人	10人	1人	0人	11人
③	本人を支えるために、家族・介護者の不安を受け止め、関係づくりのための配慮をしていますか?	1人	8人	2人	0人	11人

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
	<ul style="list-style-type: none">・利用開始前にケアマネや管理者からの情報がありタブレットを使用して情報共有ができている・事前にアセスメントシートの確認をしている・ミーティングや申し送りで職員間の意見交換や情報共有をして支援につなげている・利用開始後もミーティング等で情報の更新を行っている

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
	<ul style="list-style-type: none">・声かけや配慮については行き過ぎる職員もいるし、足りない職員もいる・ご家族とのコミュニケーションがとれなかった・ご家族との関係作りや配慮ができなかった・ご本人の希望をしっかりと聞きとれていない・支援方法について細かく話し合う機会が少なかった

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
	初期に関わる職員が生活の状況や希望、どのように過ごしたいかを意識して聞き取りタブレットを活用して情報共有をするとともに、ミーティングやカンファレンスで情報を活かせるようにする

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和5年8月25日(12:00~12:30)

2. 「～したい」の実現(自己実現の尊重)

メンバー 上野、佐川、栗国、中野、田中、中上、山本、客、池内、久米、岡野

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	0人	5人	2人	4人	11人

前回の改善計画	運営推進会議の議題にし、ご利用者・ご家族からしたいことや楽しみになる予定を企画する
前回の改善計画に対する取組み結果	予定を企画して実践することができた。運営推進会議ではご利用者とご家族から感想を聞くことが出来た

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	「本人の目標(ゴール)」がわかっていますか?	0人	5人	5人	1人	11人
②	本人の当面の目標「～したい」がわかっていますか?	1人	8人	1人	1人	11人
③	本人の当面の目標「～したい」を目指した日々のかかわりができていますか?	1人	6人	3人	1人	11人
④	実践した(かかわった)内容をミーティングで発言し、振り返り、次の対応に活かしていますか?	0人	5人	4人	2人	11人

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none">ご利用者からの意見は引き続き聞く場面がある。ご利用者からのしたいについては実現できるよう職員間で調整している「～したい」と言ってくださるご利用者に対してはできているイベントなどを企画し実践できている生活支援を行う係りの中でご本人の「～したい」という声を聴いて記録しているリクエストノートは一部のご利用者が書いて下さっている	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none">ご家族からは送迎時や特定の職員、何かあったときに意見を聞くことが多く、日常的に聞けていないミーティングでは対処することについての話し合いになりがちでご本人のしたいことへの情報共有が少ないご利用者の「～したい」ではなくこちらからの提案になっている	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
ご利用者やご家族からの声のウォンツとニーズを理解して、必要な支援ができるようになる	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和5年8月25日(12:00~12:30)

3. 日常生活の支援

メンバー 上野、佐川、栗国、中野、田中、中上、山本、客、池内、久米、岡野

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	0人	7人	4人	0人	11人

前回の改善計画	引き続き、以前の暮らしを聞き取りタブレットで申し送り、生活支援に活かす
前回の改善計画に対する取組み結果	聞き取りは職員に個人差はあるが実践できた。聞き取ったことを共有して柔軟に対応できた。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	本人の自宅での生活環境を理解するために「以前の暮らし方」が10個以上把握できていますか?	1	1	9	0	11
②	本人の状況に合わせた食事や入浴、排せつ等の基礎的な介護ができていますか?	1	10	0	0	11
③	ミーティングにおいて、本人の声にならない声をチームで言語化できていますか?	0	6	4	1	11
④	本人の気持ちや体調の変化に気づいたとき、その都度共有していますか?	0	11	0	0	11
⑤	共有された本人の気持ちや体調の変化に即時的に支援できていますか?	0	9	2	0	11

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none">・食事・入浴・排泄の支援は基本的にできており、支援内容も柔軟に変更したり対応できている・以前の暮らし方についてはタブレット等を利用して情報共有できている・体調の変化に気づいてその都度、職員間で情報共有ができています・その日の体調に応じて食事をお粥にしたり休む時間を作ったり柔軟に対応できている・体調の変化に気づいたら管理者や看護師、他のスタッフに報告し必要な支援ができています	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none">・変化があった際に判断できる職員と出来ない職員がいるため、対応が遅くなることがある・生活歴等、聞きとれていない情報がある・ご利用者の気持ちの変化に気づいていながら人手を理由に対応できないことがあった	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
・引き続き、以前の暮らしを聞き取りタブレットで申し送り、生活支援に活かす	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和5年8月25日(12:00~12:30)

4. 地域での暮らしの支援

メンバー 上野、佐川、栗国、中野、田中、中上、山本、客、池内、久米、岡野

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	0人	1人	5人	5人	11人

前回の改善計画	地域資源を知るために毎月のミーティングで、地域資源の共有を行う
前回の改善計画に対する取組み結果	ミーティングでの優先順位が低くなってしまい、議題として十分に取り上げることができなかった

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
①	本人のこれまでの生活スタイル・人間関係等を理解していますか?	0	5	6	0	11
②	本人と、家族・介護者や地域との関係が切れないように支援していますか?	0	2	5	4	11
③	事業所が直接接していない時間に、本人がどのように過ごしているか把握していますか?	0	5	4	2	11
④	本人の今の暮らしに必要な民生委員や地域の資源等を把握していますか?	0	3	4	4	11

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none">・今までの生活を維持することはできている・事業所通いの場面では、ご利用者同士で繋がりができたり情報交換したりしている場面も見られる・買い物、受診同行、ご近所さんに挨拶など一部のご利用者に対してはできている・送迎時にご家族からご利用者の話をきいたりしている・送迎時にご利用者との会話で必要な情報を聞いている・民生委員さんやご近所さんなど、いつも気にかけて下さる方には日ごろお世話になっているし顔もしている・訪問支援で自宅での生活を知ることができた	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none">・利用開始時から地域との繋がりが無い方や求めておられない方もいるので、ご利用者の状況によってはご利用者と事業所のみが関係となる方もいる・地域資源について把握できていない・遠方在住のご家族へすぐに連絡がとれない・受診を事業所任せにしているご家族の方もいる	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
・地域資源を知るために毎月のミーティングで、地域資源の共有を行う	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和5年8月25日(12:00~12:30)

5. 多機能性ある柔軟な支援

メンバー 上野、佐川、栗国、中野、田中、中上、山本、客、池内、久米、岡野

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組めましたか?	0人	5人	5人	1人	11人

前回の改善計画
ご利用者に以前の暮らし方や望む暮らし方を聞き取りタブレットで申し送り、支援に活かす

前回の改善計画に対する取組み結果
タブレットを活用して状況共有をすることができており、ケアの問題点も協議できた。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
①	自分たち事業所だけで支えようとせず、地域の資源を使って支援していますか?	0	2	5	4	11
②	ニーズに応じて「通い」「訪問」「宿泊」が妥当適切に提供されていますか?	2	8	0	1	11
③	日々のかかわりや記録から本人の「変化」に気づき、ミーティング等で共有することができていますか?	1	9	1	0	11
④	その日・その時の本人の状態・ニーズに合わせて柔軟な支援ができていますか?	1	9	1	0	11

できている点 200字程度で、できていることと、その理由を記入すること

- ・ご利用者の変化については、職員間で積極的に意見交換している。特に訪問後はどうだったか声を掛けあい、状態の把握や支援が適切か検討している
- ・

できていない点 200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること

- ・地域資源の活用については、ご利用者の状況にもよるので出来ていないご利用者もいる
- ・地域資源を活かしきれていない
- ・ご利用者自身よりもご家族の要望で支援することが多い

次回までの具体的な改善計画 (200字以内)

- ・ご利用者に以前の暮らし方や望む暮らし方を聞き取りタブレットで申し送り、支援に活かす

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和5年8月25日(12:00~12:30)

6. 連携・協働

メンバー 上野、佐川、栗国、中野、田中、中上、山本、客、池内、久米、岡野

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	0人	2人	2人	7人	11人

前回の改善計画	地域資源を知るために毎月ミーティングで、地域資源の共有を行う
前回の改善計画に対する取組み結果	<ul style="list-style-type: none">地域の団体の活動やイベントについては参加できなかった必要な多職種との連携や外部機関との報告、相談ができた

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	その他のサービス機関(医療機関、訪問看護、福祉用具等の他事業所)との会議を行っていますか?	1	4	1	5	11
②	自治体や地域包括支援センターとの会議に参加していますか?	1	4	1	5	11
③	地域の各種機関・団体(自治会、町内会、婦人会、消防団等)の活動やイベントに参加していますか?	0	1	4	6	11
④	登録者以外の高齢者や子ども等の地域住民が事業所を訪れますか?	0	2	3	6	11

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
	<ul style="list-style-type: none">必要な多職種との連携や会議の開催はできている研修等に参加している隣接しているデイサービスやグループホームと日常にご利用者が行き来しているその他のサービス機関とは報告、相談ができています

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
	<ul style="list-style-type: none">地域の団体等の活動やイベントについては参加できていない地域資源について話し合いがもてなかった自治会、町内会、消防団の活動には参加できていない

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
	<ul style="list-style-type: none">地域資源を知るために毎月のミーティングで、地域資源の共有を行う

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和5年8月25日(12:00~12:30)

7. 運営

メンバー 上野、佐川、栗国、中野、田中、中上、山本、客、池内、久米、岡野

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	0人	6人	4人	1人	11人

前回の改善計画
継続して、ご利用者が要望を言える環境を作るために職員がヒヤリングを行う(リクエストノート等を活用して)
前回の改善計画に対する取組み結果
・リクエストノートを継続して掲示し、一部のご利用者からの声を聴くことが出来た ・運営推進会議や日々の支援の中でご利用者やご家族の声を聞くことができた

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	事業所のあり方について、職員として意見を言うことができていますか?	1	5	4	1	11
②	利用者、家族・介護者からの意見や苦情を運営に反映していますか?	0	10	0	2	11
③	地域の方からの意見や苦情を運営に反映していますか?	0	5	4	2	11
④	地域に必要とされる拠点であるために、積極的に地域と協働した取り組みを行っていますか?	0	3	5	3	11

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
・リクエストノートは継続して掲示することができた ・苦情があれば真摯に受け止めて情報を共有し再発防止に努めている ・年に一度家族アンケートをとって意見をきいている ・ミーティングや面談等でスタッフとして意見を言うことができています	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
・ご利用者・ご家族・地域からの声や苦情については、汲み取れていないと考えている ・地域と協働した取り組みはできていない ・自己判断で対応していることがあった	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
・リクエストノートやご家族へのアンケートを実施し、情報収集と問題点の改善に活かす	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和5年8月25日(12:00~12:30)

8. 質を向上するための取組み

メンバー 上野、佐川、栗国、中野、田中、中上、山本、客、池内、久米、岡野

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	1人	9人	1人	0人	11人

前回の改善計画	研修ノートと研修資料をセットで保管し、研修内容について職員の周知を行う
前回の改善計画に対する取組み結果	<ul style="list-style-type: none">・職員が受講した研修ノートはミーティングや回覧で共有できた。・ミーティングでは回覧のみでは伝えられない内容を共有できた。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	研修(職場内・職場外)を実施・参加していますか	1	7	2	1	11
②	資格取得やスキルアップのための研修に参加できていますか	1	6	2	2	11
③	地域連絡会に参加していますか	0	5	1	5	11
④	リスクマネジメントに取り組んでいますか	0	7	4	0	11

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
	<ul style="list-style-type: none">・研修案内を行い、適切な研修があれば参加している。参加者はノートと資料を共有している。・リスクについてはミーティングで事例を振り返ることはできている・事故報告書やヒヤリハットを検証してリスクマネジメントに取り組んでいる・研修ノートには目を通し、分からないことは研修参加者に聞いている・

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
	<ul style="list-style-type: none">・事件事例については振り返っているがヒヤリハットがあまり出ていない・社外研修になかなか参加できていない・地域連絡会など参加できていない・スキルアップの資格取得に積極的に取り組めていない

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
	・研修ノートと研修資料をセットで保管し、研修内容について職員の周知を行う

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和5年8月25日(12:00~12:30)

9. 人権・プライバシー

メンバー 上野、佐川、栗国、中野、田中、中上、山本、客、池内、久米、岡野

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	0人	6人	4人	1人	11人

前回の改善計画	環境的にご利用者も聞こえる環境なので、職員間の申し送り等は記録やタブレットを使用し配慮して行動する
前回の改善計画に対する取組み結果	タブレットの活用は十分にできているが、職員間の申し送りの際に配慮が足りず、ご利用者に申し送りの内容が聞こえている状況もあった

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
①	身体拘束をしていない	4	7	0	0	11
②	虐待は行われていない	5	6	0	0	11
③	プライバシーが守られている	0	10	1	0	11
④	必要な方に成年後見制度を活用している	1	6	0	4	11
⑤	適正な個人情報の管理ができている	2	8	1	0	11

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
・身体拘束適正化委員会や虐待防止委員会に参加し、議事録を職員間で共有し、勉強会で身体拘束や虐待がなぜしてはいけないのか理解している	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
・申し送りやご利用者の状況をフロアで話していたり、職員間の私語の中で情報が漏れていたことがあるのではないかと ・プライバシーについては急な時ほど注意不足になっていた ・他の方に聞こえる声で話してしまった ・利用者の聞こえるところで個人的な申し送りをしてしまうことがある ・成年後見制度の活用ができていない	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
環境的にご利用者も聞こえる環境なので、職員間の申し送り等は記録やタブレットを使用し配慮して行動する	

外部評価 地域かかわりシート② (結果まとめ様式)

A. 事業所自己評価の確認

No.	項目	はい	いいえ	わからない
1	少なくとも常勤のスタッフが全員で事業所自己評価に取り組んでいることが確認できましたか？	6	0	2
2	事業所自己評価を作成する際、事業所の常勤スタッフ全員の意見が反映されていることが確認できましたか？ ※ただし、ミーティングの場面では常勤職員の 2/3 以上の参加が望ましい	6	0	2
3	前回の改善計画に対して、スタッフ全員で具体的な取組みが行われていましたか？	5	0	3
4	今回の改善の必要な点が明らかになり、その改善計画が具体的に立てられていますか？	4	0	4

【上記4つのチェック項目に関する意見】

- ・どの人が常勤かはよくわからない
- ・意見を実際に聞いたわけではないから報告のままだと思っている
- ・内容はよくわからない
- ・職員全員で自己評価をおこない、よい取り組み姿勢だと思います

【前回の改善計画に対して意見】

- ・できていないところも評価されていたので、次年度も実施できると思う
- ・具体的に決めていたのでわかりやすかった
- ・すべての改善計画に着手しており、積極的な姿勢がうかがえました。前進した点とこれからの課題が明らかになり、取り組みは良好だと思います

【今回の9つのテーマごとに記入された改善計画に対する意見】

- ・引き続きの改善計画もあるので、実践していけると思う
- ・課題ややるべきことが示され、具体的な計画になっていると思います

【「自己評価」をテーマにした自由意見】

- ・事業所のことは聞いてもわからないことが多い
- ・できている点、できていない点が明らかになり、客観的に分析がされていると思いました

【改善計画】※後日記入

ミーティングを活用して、ご利用者の要望や運営推進会議の議題、地域資源等を職員全員で意見交換したり情報共有したりする時間を設け、理解につなげていく

B. 事業所のしつらえ・環境

No.	項目	はい	いいえ	わからない
0	前回の改善計画について取組んでいましたか？	5	0	3
1	家族や地域の方が、事業所に入りやすい工夫がなされていますか？	7	0	1
2	事業所は、居心地がいい空間になっていますか？	8	0	0
3	事業所内・外に、不快な音や臭い等はないですか？	8	0	0
4	日中、事業所の門や玄関にカギはかかっていますか？	7	0	1

【上記5つのチェック項目に関する意見】

- ・臭いとかは気にならんかな
- ・はじめはわかりにくいけど、慣れたら、入口が多いのは気にならない。いつも入るところから入っています
- ・日々環境整備に努めていることがうかがえました

【前回の改善計画】

ご利用者が居心地の良い空間となるようにご利用者と意見交換をおこなう（運営推進会議時）

【「事業所のしつらえ・環境」をテーマにした自由意見】

- ・入口がわかりにくい点については、ガードマンや受付の人が、こまめに声をかけて、案内している。迷ってそうな方がいたら、積極的に声をかけるのがいいのではないか
- ・デイサービス来住の大きな玄関に受付がいてくれるので、入口や場所を聞いて安心。助かっている
- ・利用者が安心・安全に過ごせるよう、引き続き環境整備に努めてください

【今回の改善計画】

ご利用者が居心地の良い空間となるようにご利用者と意見交換を行う（運営推進会議の議題にする）

C. 事業所と地域のかかわり

No.	項目	はい	いいえ	わからない
0	前回の改善計画について取組んでいましたか？	6	0	2
1	職員はあいさつできていますか？	8	0	0
2	事業所は、地域の方に知られていますか？	4	0	4
3	何か困りごとや相談ごとがあった場合に、事業所は相談しやすい場所になっていますか？	4	0	4
4	事業所のスタッフは、地域の行事やイベントに参加していますか？	6	1	1

【上記5つのチェック項目に関する意見】

- ・挨拶はいつもこちらからもしている
- ・以前からあるのは知っていたが、用事がないと入れないところはある。地域の方もよく通るところなので、知っているとは思いますが
- ・地域との積極的に関わっている様子がうかがえました

【前回の改善計画】

地域資源の情報を共有し、ご利用者に必要なこと、してみたいことがあるか一緒に考えて支援につなげる

【「事業所と地域のかかわり」をテーマにした自由意見】

- ・毎日いろんな相談事はあるが、相談される方がどのようなことに困っていて、どう解決するのかは、個別性があるので、よく伺って、事業所につなげるようにしている。今後も、対象の方がおられれば相談します
- ・コロナ禍で交流が難しい面もありますが、状況に合わせて取り組みをお願いします

【改善計画】

- ・てとてラインを活用して、地域に小規模多機能ホームてとての活動を伝えていく

D. 地域に出向いて本人の暮らしを支える取組み

No.	項目	はい	いいえ	わからない
0	前回の改善計画について取組んでいましたか？	5	0	3
1	利用者を事業所の中だけに閉じ込めていませんか？	6	1	1
2	利用者本人が住んでいる地域の方を交えた会議が行われていますか？	6	0	2
3	事業所の利用者は、地域の行事やイベントに参加していますか？	7	0	1
4	利用者以外のご近所の心配な方に、事業所はかかわっていますか？	2	1	5

【上記5つのチェック項目に関する意見】

- ・子供たちが来てくれるのは嬉しい。いろんな人が来るのも嫌じゃない
- ・写真等で外出している様子やイベントはわかります
- ・地域との交流や外出など、積極的に取り組んでいることがうかがえました

【前回の改善計画】

地域資源の情報を共有し、ご利用者に必要なこと、してみたいことがあるか一緒に考えて支援につなげる

【「地域に出向いて本人の暮らしを支えている」をテーマにした自由意見】

- ・来年度も事業所にうかがえる機会を作っていきたいと考えています
- ・カラオケが好きな人もいる。一緒に歌を歌ったりできるかもしれない
- ・以前、地域の人と交流を兼ねてゲームをしたり、茶話会をしたりしていた。そのようなことがまた、できないか
- ・利用者の意向をくみ取り、地域へ出向いた活動ができていると感じました。引き続き関係各所と連携し、取り組んでいただけたらと思います

【改善計画】

地域のカフェにご利用者と参加する

E. 運営推進会議を活かした取組み

No.	項目	はい	いいえ	わからない
0	前回の改善計画について取組んでいましたか？	4	0	4
1	運営推進会議では、事業所の取組みが解かりやすく説明されていますか？	7	1	0
2	運営推進会議では、地域の心配の方等の事例検討が行われていますか？	3	2	3
3	運営推進会議では、地域での取組みを一緒に取組もうとしていますか？	3	0	5
4	運営推進会議で出た意見を、改善につなげていますか？	6	0	2

【上記5つのチェック項目に関する意見】

- ・写真や文字が小さいのでわかりにくい
- ・運営推進会議では取り組みや質疑応答がわかりやすく説明され適切に取り組まれていると思います

【前回の改善計画】

運営推進会議で話し合った内容や意見を職員ミーティングで発信し、職員でも検討して運営推進会議にて発信する

【「運営推進会議を活かした取組み」をテーマにした自由意見】

- ・話ができる、聞ける場所があるのはいいと思う
- ・話はわからなくても、参加していることが自分にとってはいいと思う
- ・これからも参加したい
- ・会議での意見交換や活動についての報告が積極的に行われていると感じました。利用者や関係各所からの意見を活かし、今後も取り組んでいただけたらと思います

【改善計画】

- ・運営推進会議の議題の一つに事例検討を入れて、小規模多機能型居宅介護の具体的なサービス内容について伝える機会を持つ

F. 事業所の防災・災害対策

No.	項目	はい	いいえ	わからない
0	前回の改善計画について取組んでいましたか？	6	0	2
1	事業所の防災計画（火災・風水害・地震等）を知っていますか？	4	1	3
2	事業所は、地域の防災訓練に参加・参画していますか？	3	2	3
3	事業所の防災訓練に参加したことがありますか？	6	1	1
4	災害時、事業所は頼りになりそうですか？	7	0	1

【上記5つのチェック項目に関する意見】

- ・訓練は大切だと思う。また、参加したい
- ・防災に対して積極的に取り組んでいる様子がうかがえました。今後も地域と連携し訓練等をお願いします

【前回の改善計画】

計画的に訓練（水害、地震、火災、救命活動）が行えるように企画する

【「事業所の防災・災害対策」をテーマにした自由意見】

- ・続けて訓練をしてほしい
- ・計画とか難しいことはわからん
- ・職員さんの言う通りにする
- ・ご自宅にいる方もいると思いますが、災害時に事業所から確認があることは安心につながると思います
- ・先日の地震時の対応も振り返ることで、すべきことが見えてくるかもしれませんね
- ・運営推進会議で防災について意見が交わされ、積極的な姿勢が感じられました。様々なケースを想定した訓練を引き続きお願いします

【改善計画】※後日記入

- ・運営推進会議の議題に防災計画を盛り込む

小規模多機能型居宅介護「サービス評価」 総括表

法人名	(株)クロス・サービス	代表者	岡部 純二	法人・事業所の特徴	ご利用者ひとりひとりの人格を尊重し、住み慣れた地域での生活を継続できるよう地域住民との交流や地域活動への参加を図りつつ、ご利用者の心身の状況・希望およびその置かれている環境を踏まえて、通い・訪問・宿泊サービスを柔軟に組み合わせて地域での暮らしを支援する。
事業所名	小規模多機能ホームてとて	管理者	佐川 和雄		

出席者	市町村職員	知見を有するもの	地域住民・地域団体	利用者	利用者家族	地域包括支援センター	近隣事業所	事業所職員	その他	合計
	0人	0人	3人	2人	0人	1人	2人	2人	0人	11人

項目	前回の改善計画	前回の改善計画に対する取組み・結果	意見	今回の改善計画
A. 事業所自己評価の確認	ミーティングを活用して、ご利用者の要望や運営推進会議の議題、地域資源等を職員全員で意見交換したり情報共有したりする時間を設け、理解につなげていく	運営推進会議の内容については理解が進んでいると感じるが、実際の参加に職員が参画できていない為意見はまだもらえていない	<ul style="list-style-type: none"> できていないところも評価されていたので、次年度も実施できると思う 具体的に決めていたのでわかりやすかった 	ミーティングを活用して、ご利用者の要望や運営推進会議の議題、地域資源等を職員全員で意見交換したり情報共有したりする時間を設け、理解につなげていく
B. 事業所のしつらえ・環境	ご利用者が居心地の良い空間となるようにご利用者と意見交換をおこなう（運営推進会議時）	運営推進会議にご利用者が参加し意見を貰えることができた。続けていきたい	はじめはわかりにくいけど、慣れたら、入口が多いのは気にならない。いつも入るところから入っています	ご利用者が居心地の良い空間となるようにご利用者と意見交換を行う（運営推進会議の議題にする）
C. 事業所と地域のかかわり	地域資源の情報を共有し、ご利用者に必要なこと、してみたいことがあるか一緒に考えて支援につなげる	リクエストノートを共有して、一緒に考えることはできたが、実際に支援に繋がることは少なく、イベントになっている	毎日いろんな相談事はあるが、個別性があるので、よく伺って、事業所につなげるようにしている。今後も、対象の方がおられれば相談します	てとてラインを活用して、地域に小規模多機能ホームてとての活動を伝えていく
D. 地域に出向いて本人の暮らしを支える取組み	地域資源の情報を共有し、ご利用者に必要なこと、してみたいことがあるか一緒に考えて支援につなげる	リクエストノートを共有して、一緒に考えることはできたが、実際に支援に繋がることは少なく、イベントになっている	以前、地域の人と交流を兼ねてゲームをしたり、茶話会をしたりしていた。そのようなことがまた、できないか	地域のカフェにご利用者と参加する
E. 運営推進会議を活かした取組み	運営推進会議で話し合った内容や意見を職員ミーティングで発信し、職員でも検討して運営推進会議にて発信する	ミーティングでは運営推進会議の内容を発信できたが、運営推進会議にて、職員の意見を発信することはできなかった	<ul style="list-style-type: none"> 話ができる、聞ける場所があるのはいいと思う 話はわからなくても、参加していることが自分にとってはいいと思う 	運営推進会議の議題の一つに事例検討を入れて、小規模多機能型居宅介護の具体的なサービス内容について伝える機会を持つ

F. 事業所の 防災・災害対策	計画的に訓練（水害、地震、火災、救命活動）が行えるように企画する	訓練の企画はでき、ミーティング等で実施状況を共有することができた	<ul style="list-style-type: none">・続けて訓練をしてほしい・計画とか難しいことはわからん・職員さんの言う通りにする	運営推進会議の議題に防災計画を盛り込む
--------------------	----------------------------------	----------------------------------	--	---------------------